

公明党議員団

せき やともこ
関谷 智子 議員



園児数激減、公立幼稚園の今後のビジョンは

答弁 方向性を早期に示せるよう取り組む

問 公立幼稚園は発達障害など支援を要する子どもたちの受け皿としても意義があるが、園児数が激減し、集団における社会教育ができるか危ぶまれる状況だ。一方で、地域偏在で入所を諦めるなどの理由で保育所を必要とする潜在的ニーズがある状況を踏まえると、療育への十分な体制を整え、保育所機能を持つ子ども園にリニューアルすればいいのではないかと考えるが、今後のビジョンは。

答 【教育長】 特別支援教育、保幼小接続などに加え、認定こども園も、保育所等の待機児童の状況も見ながら、引き続き関係部局と調整していく。本市の公立幼

自民党議員団

ほり あきと
堀 明人 議員



ウィズコロナ社会、新しい行政サービスの構築を

答弁 早急に取り組むべき施策としてさまざまな分野で推進を図る

問 コロナ禍において新しい生活様式が生まれ、働き方や市民生活が変化する中、住民票等の申請事務をオンライン化するなどウィズコロナ・ポストコロナ社会に合う新しい行政サービスの構築が必要である。今後の都市経営の在り方とは。

答 【市長】 マイナンバーカードを活用した住民票等のオンライン申請や公共施設のWi-Fi環境、テレワーク環境の整備のほか、電子決済を導入する予定だ。国による行政のICT化等の動向も踏まえ、早急に取り組むべき施策としてさまざまな分野で推進を図り、これを契機に、さまざまな角度から行政運営を見つめ

稚園が将来にわたり持続可能で効果的・効率的な体制を構築し、よりよい就学前教育を提供し続けられるよう、適正規模や適正配置の検討も行っており、今後の在り方の方向性を早期に示せるよう取り組む。

空き家利活用、成功事例の発信を

答弁 3世代近居を想定した支援などの予算案を提案した

問 空き家等の適正管理に関して、地域で困るような老朽化した危険な空き家の対応だけでなく、十分利用できる住宅の早期の利活用を促進するべきと考える。空き家を活用した3世代同居・近居の成功事例などを発信し、さらなる啓発を。

答 【建設部長】 子育てをしながら安心して暮らせる住環境整備、具体的には3世代近居を想定した空き家の改修に対する支援など、若い世代の本市への移住・定住につながる空き家の利活用を進めるための予算案を提案した。これまでの空き家対策に加え、空き家利活用が促進される新たな取組を効果的に実施し、地域の活性化につながるよう取り組む。

直し、ウィズコロナ・ポストコロナ社会に対応した都市経営となるよう努めていく。

大戸川ダム建設は宇治市に必要な事業だ

答弁 国や府と議論を進めていきたい

問 約10年前に淀川水系河川整備計画で大戸川ダム建設の必要性が明記されるもダム整備は凍結していたが、近年の豪雨や気候変動に伴う降雨量増加の背景からダムの治水効果が再確認され、令和3年に再び議論が始まった。大戸川ダム下流域に洪水調整容量が不足する天ヶ瀬ダムがある本市にとって、必要不可欠な事業と考えるが、市長の見解は。

答 【市長】 過去の大水害の経験から市街上流に位置する天ヶ瀬ダムの洪水調整機能を補う大戸川ダムの必要性を一貫して訴えてきた。今後、国による淀川水系の河川整備計画の変更の手續が進められる中で、市民や関係市町村等の意見を聞きながら、災害に強い安全・安心の宇治づくりの推進に必要な対策を盛り込んでもらえるよう、国や府と議論を進めていきたい。

一般質問（代表質問）（個人質問）

日本維新・京都宇治党

かながさきひであき
金ヶ崎 秀明 議員



コロナワクチン接種、副反応へのフォローは

答弁 丁寧な対応に心がける

問 統計では高齢者の7割はワクチン接種を打つとしているが、残りの3割は不安を持っている。終息に向けて、どのように安全性の理解を求め、同意を得るのか。

答 【健康長寿部長】 国の予防接種の概要や安全性、副反応等の注意事項を盛り込んだ資料を市政だより、ホームページ、個別通知などに活用し、丁寧に対応する。

問 ワクチン接種には健康被害救済制度があり、副反応に対する医療費、障害年金などの給付措置がある。支給までの期間及び手続きのフォローは。

答 【同部長】 健康被害が生じたと厚生労働大臣が認めたものは、国負担で市町村長が救済給付を行う。これ

までの事例では、数か月以上の期間を要している。請求者に対しては丁寧な対応に心がけている。

木幡池の治水対策、工事完了は

答弁 コロナの状況を見ながら、慎重に対応する

問 木幡池では30年の災害に耐え得る排水機能向上の治水対策が計画されている。コロナ禍で頓挫しているが、住民は豪雨、台風の時期に溢水する水害を二度と起こしたくないと思っている。工事完了への動きは。

答 【建設部長】 木幡池唯一の排水口である大島排水機場から一級河川山科川への排水量を増やすため、国が新たに排水樋門の整備を計画している。国、府、京都市、本市の4者協働の下、コロナの状況を見ながら、慎重に説明会及び工事着手に対応していく。

問 木幡池を市民の憩いの場となるよう公園化を図って欲しいが、どうか。

答 【同部長】 府南部豪雨などで木幡池周辺では浸水被害が多発し、府では治水対策を優先している。治水対策完了後に、府などと連携を図り検討していく。

うじ未来

かどや ようへい
角谷 陽平 議員



高齢者施設入所者の新型コロナワクチン接種体制は

答弁 医師会と協議し検討している

問 高齢者施設入所者のワクチン接種は、施設等事業所単位で行うのか。

答 【健康長寿部長】 厚生労働省の手引きでは、効率的な接種と接種後の健康観察の重要性を念頭に、施設の特徴を踏まえた上で接種場所の検討を行うこととされており、医師会とも協議をしながら、検討している。

問 手引きには高齢者施設の従事者に接種順位の特例が示されているが、どう考えているのか。

答 【同部長】 入所者と一緒に接種を受けることが効率的であるなど一定の要件を満たす場合、ワクチンの供給量を見据えながらその手法を検討する。

教育ICT化、教育格差に対策を

答弁 誰一人取り残すことなく進める

問 コロナ禍の学校休業期間中にオンライン教育を受けられたかどうかは、世帯収入や親の学歴など子ども本人が変えられない生まれによって格差があると指摘されている。本市では個別最適化された学習への対応を踏まえるとして統一的に教育ICT化を進める計画は策定していないが、計画がないことで児童や学校ごとの教育格差を拡大させるのではないかと懸念する。見解及び対策は。

答 【教育長】 各校の現状、進捗状況を確認しながら対面指導とオンライン指導を組み合わせ、教育の質の向上に取り組む。多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく学力や学校間格差が生じないよう進めていく。

問 教育ICT化推進計画を既に策定し目標やスケジュールなどを明確に示している市町村もある。教育ICT化がもたらす結果をしっかりと点検・評価・検証できるよう取り組んでほしい。

公明党議員団

いな よし みち お
稻吉 道夫 議員



中小企業・個人事業者への今後の支援は

答弁 国や府、各種支援施策と連動した市内企業支援に努める

問緊急事態宣言の影響で倒産に追い込まれる中小企業・個人事業者が増加傾向にある。昨年の本市の事業者おうえん給付金や事業継続支援金などを再度求める声も聞く。コロナが長引く中、今後の支援の考えは。

答【産業地域振興部長】売上げ減少した中小事業者へ一時支援金を支給する準備を国が進めており、制度の周知や市内対象事業者へ早急な支給に努める。ポストコロナを見据え、事業再構築等の取組を支援する新たな補助制度を令和3年度当初予算案として提案している。地域経済の回復期に備え、宇治商工会議所や国、府の各種支援施策と連動した市内企業支援に努める。

無会派

さ さ き ま ゆ み
佐々木 真由美 議員



市民に影響が及ぶ決定は、文書を残すべき

答弁 今後も状況に応じた判断をしていく

問コロナ感染対策として、昨年春の一斉臨時休校は、いつ誰が、どのような場面で決定したのか。

答【教育部長】府教委や近隣市町と情報交換や連携を図りながら、設置者である市長をはじめ関係部局と協議し、3月3日から24日までを臨時休校とした。

問決定のプロセスを検証するため資料請求をしたが、協議内容の議事録や記録が一切残っていない。検証なくして改善はできない。市民に影響が及ぶ市の決定は文書として記録を残すべきでは。

答【同部長】児童・生徒の安全・安心を第一に急遽決定した。今後も状況に応じた判断をしていく。

地方創生臨時交付金、どのような対策を講じるのか

答弁ニーズに応じた支援や新たな対策を検討し、取り組む

問新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、自治体の判断で感染症対策等に自由に使える仕組みである。ポストコロナを見据えた地域経済の構築へ、どのような対策を講じるのか。

答【市長】令和2年度補正予算、令和3年度当初予算には予防接種費用など、これまでの対策の拡充・継続はもとより、ニーズに応じた支援や新たな対策を検討し、取り組む。交付金も活用し、国や府、関係機関と連携を図り、必要な対策や支援に躊躇なく取り組んでいく。

問自治体と専門家のマッチング支援サイト、地域未来構想20オープンラボがリニューアルされ、新たな制度概要と交付金を活用した官民連携の先行事例が紹介されている。内閣府も活用を呼び掛けているが、本市の見解と登録は。

答【政策経営部長】具体的な取組を推進する中で効果的に活用できるよう、引き続き検討していく。

公民館制度の廃止ではなく利用方法の改善を

答弁多くの市民が利用できるよう、運営方法も見直したいと考えている

問公民館が利用しにくいという市民の声を多く聞く。各館でルールが異なっているが利用制限の根拠は何か。

答【教育部長】関係法令や条例規則を基本とし、細かな運営ルールは各公民館の経過や利用状況に応じて定めている。多くの市民が利用できるよう、運営方法も見直したいと考えている。

問運用の仕方を改善することで、公民館の課題として上げられていたことがかなり解消できると考える。公民館のままでもできることばかりを廃止の理由に挙げているので、なぜ公民館制度を廃止しなければならないのかを何回説明されても、理由になってないから市民は納得ができない。市の考えは。

答【同部長】最終的な案は、まだ示せる段階ではないが、市において公共施設等総合管理計画の方針に基づいた具体的な検討等を予定しており、その内容を踏まえる中で取りまとめていきたい。

一般質問（個人質問）

共産党議員団

おお かわ なお ゆき

大河 直幸 議員



中学校給食、親子方式でのシミュレーションを行うべき

答弁 時間や経費を要することから現時点では考えていない

問 中学校給食実施の詳細なスケジュールは。

答 【教育部長】 現時点では具体的なことは示せないが令和5年度中の実施に向けて取り組む。詳細なスケジュールは取得した土地の状況によって手法も異なることから、現時点では示せない。

問 センター方式に固執をしていると中学校給食の実施のめども示せない。小学校で作った給食を中学校に届ける親子方式なら、土地取得の必要もなく、既存施設を活用するので設計はすぐ始められる。最も早く中学校給食を実施できる手法だ。親子方式を実施する場合のシミュレーションを行うべきだ。

自民党議員団

き もと ひろ あき

木本 裕章 議員



産業交流拠点うじらぼ、今後の活用方法は

答弁 より多彩な人々が出会い、つながる機会を創出していく

問 昨年11月、産業交流拠点うじらぼが産業会館1階に開設された。現在の状況は。

答 【市長】 時代のニーズに合わせた多様な起業家の輩出と起業しやすい異業種も交流できる場として、さまざまな人の交流を通じ、新たなアイデア、事業、新商品などを生み出す活動が行われている。

問 うじらぼでの出会いにより、色々な新しいアイデアが膨らむ。この場所から、オープンイノベーションにつなげてもらいたいが、手法は。

答 【産業地域振興部長】 市内起業家などがビジネスワークなどで利用しており、掲示板を活用し、つながり

答 【同部長】 具体的な実施手法や詳細な検討は、時間や経費を要することから、改めての検討は現時点では考えていない。

イオン大久保店撤退で買い物弱者が生まれている状況をどう考えているのか

答弁 パチンコ店出店計画地の一部に食料品スーパーが検討されていることを注視する

問 イオン大久保店の撤退によって多くの買い物弱者が生まれている。「パチンコ店よりも買い物できる場所を」との地域の願いにどう応えるのか。

答 【産業地域振興部長】 大久保地域西部のパチンコ店出店計画地の一部に、食料品スーパーの立地が検討されており、市としてその動向を注視していく。

問 大久保のまちづくりでは、平盛ふれあいセンター跡地の売却も問題だ。地元と2度にわたり意見交換が行われ、公園整備などが要望されて市は検討を約束したのに、突然の売却方針は住民との信頼関係に関わるのでは。

答 【同部長】 庁内調整を図ってきたが、財政状況や公園の配置状況などを踏まえる中で、次年度に売却する方向で進めている。

が促進されるよう努めている。今後もより多くの人に認知されることがオープンイノベーションの加速につながると考え、利用者同士のイベントの実施やインスタグラムなどを活用した情報発信を通じて、より多彩な人々が出会い、つながる機会を創出していきたい。

観光大使を活用した取組を

答弁 効果的な手法を検討していく

問 これから時代、さらなる市民サービスの向上のため、外部人材の意見は必要だ。例えば、市外に暮らしている人の感覚を観光振興に取り入れるのに、観光大使を活用してはと考えるが、今後の展開は。

答 【産業地域振興部長】 現在総勢19名の観光大使は、本市の魅力や情報の積極的なPRやイベントなどに参加してもらっている。今後もさらに情報提供を密にすることにより、SNSでの情報発信や動画配信、リモートでの取組など、観光大使がさらに活躍してもらえるよう、商工会議所、観光協会とともに効果的な手法を検討していく。

共産党議員団

やまざきたすく
山崎匡 議員



水道事業ビジョン、収入を低く、支出を高く見込んでいるのでは。交付金は含めているのか

答弁 国の耐震化に関する交付金は含めていな
い

問 新水道事業ビジョン・経営戦略は2021年度からの10年計画で、10年続けて収支不足になると示されている。現ビジョンでも、策定当初は赤字になるとされていたが黒字であった。新ビジョン・経営戦略では、収入見込みを低く、支出見込みを高く算出しているのではないかと考える。施設の整備、耐震化には企業債などの自己資金のほかに、国、府の耐震化交付金もあるが、耐震化事業は、耐震化交付金も含めた投資計画となっているのか。また、現地域水道事業ビジョンの交付金実績はどうだったのか。

答 【上下水道部長】 現在策定中の水道事業ビジョン・

経営戦略では、国の耐震化に関する交付金を計画上含めていない。また、地域水道事業ビジョンにおける耐震化事業の国の交付金の実績もない。

問 新ビジョンの投資計画では、管路の更新や耐震化に10年間で51億円が必要としている。市は、管路の耐用年数は、法定40年、実耐用年数50年、メーカー推奨で100年と答弁していた。事業は、企業債が主な収入である。企業債も住宅ローンのように長期間で返済するため、できる限り長期に組めば1回の返済額は抑えられる。現在の償還期間は30年だが、最長は40年。市民負担を少しでも軽減するなら、管路の実使用年数に合わせた投資計画とすべきだがどうか。

答 【同部長】 企業債の償還期間の延長は、総支払額が増えることが予測され、慎重な判断が求められる。

問 返済期間を長くすると総額は増えるが、返済額は低く抑えられる。使用期間で収支計画を組むべきだ。



無会派

あさいあつのり
浅井厚徳 議員



「まちにわ」事業に期待、構想は

答弁 多様な人々の交流やまちのにぎわいの創出を目指す

問 新年度事業として茶業や飲食業、歴史的建造物のある宇治橋通り、県通り、本町通りの三角形街区のネットワークを形成する「まちにわ」事業を提案しているが、構想策定の趣旨は。

答 【市長】 地域の魅力を高めることで、多様な人々の交流やまちのにぎわいの創出を目指している。まずは、エリア内に多く点在する公園や露地などを巡り、子どもや高齢者がこの地域全体を自分の庭のように居場所や遊び場所として活用できるよう取り組む。

問 発想が大変良いと思う。奈良市内の観光スポットとして人気の「ならまち」と共通する部分も多くある。

単にネットワークを作るだけにとどまらず、散策路の整備や町並み保存など、快適な空間創出に向けて、ハード面も検討し、付加価値を生み出して欲しい。

住民待望の近鉄小倉駅前広場、温かい空間づくりを

答弁 利用者に優しい駅前広場づくりを検討する

問 近鉄小倉駅西側の旧平和堂跡地を取得するため、新年度予算で債務負担行為を設定するという知らせに地域住民は喜んでいる。用地取得後の整備内容は。

答 【都市整備部長】 送迎車両の乗降環境や駅東西地域をつなぐなどの交通結節点機能強化を図る予定だ。

問 住民が待ち望んでいた駅前広場だ。高齢者に優しいまちづくりの観点から、少しでも緑地帯などを設け、市民がほっと一息つけるようなベンチを置いて、温かい素敵空間にして欲しいが、考えは。

答 【同部長】 外出しやすい環境は健康増進にもつながるため、高齢者や障害者に配慮した整備をする必要があると考える。また、ベンチの設置など、利用者に優しい駅前広場づくりを検討していきたい。

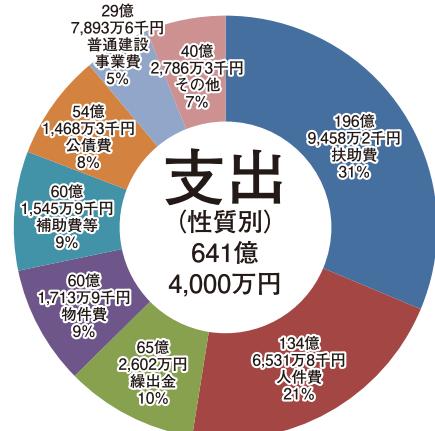
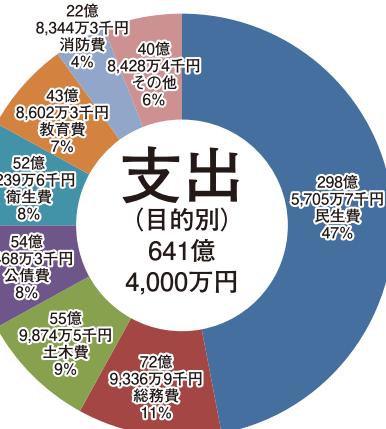
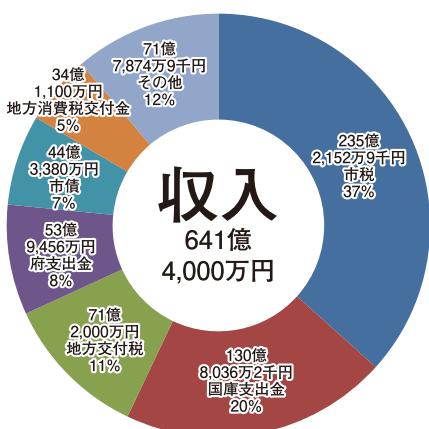
令和3年度 予算審査報告

市から提出された令和3年度宇治市一般会計予算などの15議案は、16人の委員で構成する予算特別委員会に付託され、審査されました。委員会は、3月12日から25日までのうち8日間にわたって審査を行い、本会議で15議案すべてを可決しました。（3ページに議決結果を掲載）



委員長	堀 明人
副委員長	今川 美也
委員	松峯 茂
	西川 友康
	坂本 優子
	大河 直幸
	鈴木 崇義
	鳥居 進
	金ヶ崎秀明
	岡本 繁夫
	宮本 匠
	山崎 裕章
	木本 裕章
	長野恵津子
	池田 輝彦
	佐々木真由美

一般会計の内訳



※支出のグラフは、目的別、性質別の2種類を掲載しています。

民生費：障害者・高齢者・児童などの社会福祉や生活保護などにかかる経費

扶助費：社会保障制度の一環として、各種法令や市独自の制度に基づいて行う福祉サービスの提供に必要な経費

市債：市が歳入不足を補うために発行する債券

公債費：市債の返済に要する経費で、市債の返金とその利子

令和3年度 一般会計予算等に対する討論

反対

共産党議員団 山崎 匡

本会議より

財政健全化推進プランでこの3年間は、市民サービスカット、公共料金の負担増を押しつける一方で、太閤堤跡の歴史公園88億円など、大型開発を進めた。コロナ禍で市民の暮らしは大変厳しく、市民の福祉増進に努める自治体本来の役割を發揮し、命と暮らし、なりわいを支える予算とするべきとして反対する。

賛成

自民党議員団 木本 裕章

本会議より

厳しい財政状況の中でも、限りある財源を最大限に生かしながら、将来のまちの発展に資する効果的な事業に積極的な予算配分をしている。市民とともに未来を見据え、「新たなるさと宇治」「輝く宇治」を創造するため、宇治の50年先、100年先の礎となる施策に積極的に取り組むことを期待して賛成する。

議事内容(抜粋)

可決 令和2年度 一般会計 補正予算(第14号) コロナ対策関連

補正額は3億6597万円の増額で、予算総額は862億7113万6000円となる。

新型コロナの影響を踏まえ、早急な予算措置が必要となる対応策として、新型コロナワクチンの速やかな接種を可能とするための体制確保に要する経費や、感染拡大防止対策として、障害福祉・介護保険サービス事業所等への支援に要する経費を計上している。

また、歳入では国庫支出金、繰入金を計上している。

可決 令和2年度 一般会計 補正予算(第15号) コロナ対策関連

補正額は9億8432万6000円の増額で、予算総額は872億5546万2000円となる。

新型コロナの感染拡大防止策の実施に要する経費や、国庫補助金を活用した中学校のエレベーター改修に要する経費などを計上するとともに、縦越明許

費(※)を設定する。

※歳出予算経費のうち年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについては翌年度に繰り越して使用することができる。

否決 集会所に関する条例一部改正の修正案【議員提案】

市が進める集会所廃止は、公立集会所としての存続を望む地域住民の声を無視しており、市が掲げる地域コミュニティの活性化と逆行し、地域コミュニティの弱体化をもたらす。下居・一ノ坪・伊勢田西集会所を存続させるため、修正案を提案する。

否決 国民健康保険条例一部改正の修正案【議員提案】

府が示す保険料率に合わせ市の国民健康保険料を改定する提案に対し、据え置きとする修正案を提案する。据え置きとするための財源約2500万円は、本年度末約5億8000万円となる見込みの基金と財政健全化推進プランを理由に停止されている一般会計からの繰入金を活用すれば解消できる。

議会の動画 配信中

宇治市議会では、本会議や常任委員会等をインターネット動画で配信しております。生中継や録画配信は、市議会ホームページの「議会中継」をご覧ください。



ホームページからの閲覧方法

市議会ホームページからは以下のアクセス方法で議会中継をご覧いただけます。



① 宇治市議会トップページ

② 左側のバナー 上から二つ目「議会中継」をクリック

傍聴に関するご協力のお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会等を傍聴される方は、以下の項目について、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

- 入場時に手指の消毒を行ってください。
- 室内ではマスクの着用など咳エチケットの励行に努めてください。
- 37.5度以上の熱、強いだるさ、息苦しさがある場合は、傍聴をご遠慮願います。

※傍聴当日に体温を未計測の方は
議会事務局(議会棟2階)に非接触型の検温器がございますので、
ご利用ください。



※感染拡大状況により、傍聴の方への対応は変更する場合がございますので、ご了承願います。詳しくは、ホームページをご覧ください。

問議会事務局 (電話: 0774-20-8747)

以下4名 敬称略

公平委員会委員の選任に同意

議会は、公平委員会委員の選任に同意しました。

●公平委員会委員

まえ だ かずよし
前田 和良 (再任)

副市長の選任に同意

議会は、副市長の選任に関する議案に賛成多数で同意しました。

●副市長

かわぐち たつ お
川口 龍雄 (新任)

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

議会は、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

●固定資産評価審査委員会委員

いのうえ れいこ
井上 玲子 (再任)

人権擁護委員候補者の推薦に適任の意見

議会は、人権擁護委員候補者の推薦に適任と意見を付しました。

●人権擁護委員候補者

たけ だ たか し
竹田 隆司 (新任)



6月1日号の読者アンケート
(市議会ホームページからも回答できます)

アンケートQRコード



ご意見・ご感想をお寄せください

次回定例会のお知らせ 6月10日～7月2日 開催予定

令和3年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
	議会運営委員会 本会議 全員協議会			本会議(開会・提案説明等)		
20	21	22	23	24	25	26
	本会議(一般質問)	予備日		常任委員会		
27	28	29	30	7月1日	2	3
	常任委員会			議会運営委員会	本会議(閉会)	

● この宇治市議会だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています —— 限りある資源を大切に ●